



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月15日

上場会社名 株式会社あかつき本社

上場取引所 東

コード番号 8737 URL <http://www.akatsuki-fg.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 北野 道弘

TEL 03-6821-0606

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日

2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	34,423	3.7	10,432	4.2	1,594	11.7	1,094	19.2	1,417	37.5
2019年3月期	35,737	57.8	10,016	13.4	1,806	11.7	1,355	24.1	1,031	39.9

(注) 包括利益 2020年3月期 1,452百万円 (56.4%) 2019年3月期 928百万円 (31.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	46.40	45.72	11.0	1.9	4.6
2019年3月期	39.84	38.06	8.9	2.5	5.1

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 4百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	58,794	13,473	22.8	426.26
2019年3月期	54,544	12,400	22.6	409.32

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,388百万円 2019年3月期 12,320百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	4,077	1,534	1,027	15,515
2019年3月期	2,782	732	2,282	10,929

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		10.00		8.00	18.00	558	45.2	4.0
2020年3月期		9.00		11.00	20.00	668	43.1	4.8
2021年3月期(予想)		8.50		8.50	17.00		81.6	

当該「純資産配当率(連結)」は、年間1株当たり配当金の、期首と期末の1株当たり純資産の平均値に対する比率です。当社は、財務的な健全性を損なわない限りにおいて、同指標について、最低でも4.0%を維持することに努めております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	36,000	4.6	1,500	5.9	1,000	8.6	650	54.1

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 合同会社かさい

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	34,029,544 株	2019年3月期	32,274,144 株
期末自己株式数	2020年3月期	2,621,056 株	2019年3月期	2,174,141 株
期中平均株式数	2020年3月期	30,557,839 株	2019年3月期	25,878,492 株

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、ESOP信託口及びBBT信託口が所有している当社株式を含めております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な容認により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(連結損益計算書)	8
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）において、当社グループは以下のような取り組みを行ってまいりました。

証券関連事業では、あかつき証券㈱において、上半期における米中貿易摩擦の影響により低調なマーケット環境であったことから、委託手数料は1,252百万円（前期比6.2%減）であったものの、外国債券のトレーディング損益が2,863百万円（前期比222.4%増）と大幅に拡大したことで、営業収益、セグメント利益ともに増加いたしました。注力している金融商品仲介（以下、「IFA」といいます。）ビジネスでは、契約仲介業者数が前期末の53社から72社へと拡大し、仲介業者の預り資産残高についても大幅に増加いたしました。また、あかつき証券㈱が100%子会社として設立したジャパンウェルスアドバイザーズ㈱は、IFAとして事業を開始しており、今後新たに独立するIFAの受け皿となることで預り資産拡大を図ります。

この結果、証券関連事業の業績は以下のとおりとなりました。

（証券関連事業の営業収益及びセグメント利益）

（単位：百万円）

	2019年3月期 連結会計年度	2020年3月期 連結会計年度	増減率
営業収益	3,559	5,126	44.0%
セグメント利益	1	356	－%

不動産関連事業では、㈱マイプレイスにおいて、主力の一次取得者層向けの中古マンションの販売戸数に関しては、前期第4四半期（2019年1月から3月）は空室物件（後記「タイプA」）の長期在庫圧縮を実施したことにより216戸と大幅に増加しましたが、当期第4四半期（2020年1月から3月）は在庫数の正常化に伴い157戸と減少に転じ、当該影響により年間の販売戸数は694戸（前期比30戸減）となりました（四半期ごとの販売戸数の推移については、後記「補足情報」をご参照ください。）。利益面に関しては、上記長期在庫の圧縮による影響が改善された一方で、前期における大型案件の売却利益が剥落した結果、売上高は25,022百万円（前期比8.7%減）、経常利益は1,381百万円（前期比23.1%減）となりました。そのほか、子育て中の家族構成を想定した新企画マンション「cotosumu(コトスム)」の販売を開始するなど、商品ラインナップの拡充を図りました。また、管理面では不動産市況・金融情勢の変化に対応し、仕入決済基準の整備・運用、在庫リスクマネジメントの強化、及び財務基盤の強化を進めております。

EWアセットマネジメント㈱においては、4月に「兵庫県西宮市上甲東園」の土地を購入し、住宅型有料老人ホームの開発に着手しました。本施設は、優良介護事業者と既に長期の賃貸借予約契約を締結しており、2021年6月予定の竣工・稼働後は安定的な収益が見込まれます。また、12月に川越市に保有する施設を、2020年1月に枚方市及び横須賀市に保有する施設を売却いたしました。

このほか、不動産関連事業においては、当社及び㈱マイプレイスの保有する不動産の評価の結果、当連結会計年度において1億円強の販売用不動産評価損を計上いたしました。

この結果、不動産関連事業の業績は以下のとおりとなりました。

（不動産関連事業の営業収益及びセグメント利益）

（単位：百万円）

	2019年3月期 連結会計年度	2020年3月期 連結会計年度	増減率
営業収益	32,468	29,516	△9.1%
セグメント利益	2,939	2,048	△30.3%

これらの結果、当社グループの当連結会計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。

（単位：百万円）

	2019年3月期 連結会計年度	2020年3月期 連結会計年度	増減率
営業収益	35,737	34,423	△3.7%
営業利益	1,806	1,594	△11.7%
経常利益	1,355	1,094	△19.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,031	1,417	37.5%

なお、㈱マイプレイスの単体業績は、当社連結業績に特に重要な影響があるため、以下、補足情報として開示いたします。

（補足情報）

（株）マイプレイスは、東京都及び神奈川県を中心とした首都圏において、住宅一次取得者層向けの中古マンション事業を行っておりますが、①賃借人なしの空室中古マンションを購入後、直ちにリノベーションを施し売却するケース（以下「タイプA」といいます。）と、②賃借人付の中古マンションを購入後、一定期間賃料収入を得、賃借人の退去後にリノベーションを施し売却するケース（以下「タイプB」といいます。）があります。

（a）㈱マイプレイス単体の経営成績（四半期会計期間毎）

（単位：百万円）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
売上高	5,777	6,797	7,282	7,545	6,362	6,523	6,383	5,753
経常利益	334	385	610	465	310	421	355	294
当期純利益	336	261	421	326	207	290	233	204

（b）仕入の状況（四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。）

（単位：戸）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
タイプA	159 (+3)	147 (△14)	139 (△27)	130 (△45)	125 (△34)	167 (+20)	111 (△28)	120 (△10)
タイプB	46 (+17)	50 (△2)	54 (△51)	90 (+39)	62 (+16)	75 (+25)	25 (△29)	53 (△37)
合計	205 (+20)	197 (△16)	193 (△78)	220 (△6)	187 (△18)	242 (+45)	136 (△57)	173 (△47)

（c）販売の状況（四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期会計期間との増減。）

（単位：戸）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
販売戸数	162 (+48)	170 (－)	176 (+39)	216 (+69)	189 (+27)	172 (+2)	176 (－)	157 (△59)

（d）在庫の状況（四半期会計期間末）

（単位：戸）

	2019年3月期				2020年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
タイプA	426	418	398	335	292	322	277	266
タイプB	416	451	488	555	590	630	635	662
合計	842	869	886	890	882	952	912	928

なお、今後の感染拡大の状況によっては業績が変動する可能性がございます。

営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
36,000	4.6	1,500	△5.9	1,000	△8.6	650	△54.1

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、外国人株主比率の推移や国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,747,964	16,462,736
預託金	5,200,000	8,000,000
トレーディング商品	1,065,002	306,092
信用取引資産	3,099,351	2,728,445
信用取引貸付金	2,598,320	2,392,284
信用取引借証券担保金	501,031	336,161
差入保証金	270,001	350,059
販売用不動産	25,241,007	24,695,507
その他	1,064,066	1,428,234
流動資産計	48,687,393	53,971,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,459,042	1,281,215
減価償却累計額	△848,252	△606,408
建物及び構築物（純額）	1,610,789	674,806
土地	831,948	680,255
その他	561,427	581,020
減価償却累計額	△431,365	△413,273
その他（純額）	130,062	167,747
有形固定資産合計	2,572,800	1,522,809
無形固定資産		
のれん	2,005,589	1,780,546
その他	148,876	221,082
無形固定資産合計	2,154,465	2,001,629
投資その他の資産		
投資有価証券	404,061	764,081
その他	906,323	729,669
貸倒引当金	△180,435	△194,515
投資その他の資産合計	1,129,949	1,299,236
固定資産計	5,857,216	4,823,674
資産合計	54,544,609	58,794,749

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	41,582	—
約定見返勘定	847,029	59,199
信用取引負債	903,439	1,165,750
信用取引借入金	667,082	729,226
信用取引貸証券受入金	236,357	436,523
預り金	4,504,359	8,181,015
受入保証金	325,744	537,074
短期社債	4,000,000	3,000,000
短期借入金	11,195,197	11,668,528
1年内返済予定の長期借入金	1,001,609	1,994,507
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	60,320	337,940
1年内償還予定の社債	—	1,000,000
未払法人税等	154,919	175,377
その他	1,468,264	1,663,549
流動負債計	24,502,465	29,782,942
固定負債		
社債	4,000,000	3,000,000
ノンリコース社債	99,000	—
長期借入金	9,513,844	10,108,335
ノンリコース長期借入金	2,626,840	768,300
退職給付に係る負債	227,843	241,542
役員株式給付引当金	659,365	768,195
その他	493,729	628,970
固定負債計	17,620,623	15,515,343
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	21,435	23,066
特別法上の準備金計	21,435	23,066
負債合計	42,144,524	45,321,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,492,516	5,665,452
資本剰余金	3,141,209	3,307,138
利益剰余金	4,553,464	5,419,019
自己株式	△835,092	△1,001,037
株主資本合計	12,352,098	13,390,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△37,275	△7,924
為替換算調整勘定	5,698	5,613
その他の包括利益累計額合計	△31,577	△2,310
新株予約権	21,034	9,751
非支配株主持分	58,529	75,383
純資産合計	12,400,085	13,473,396
負債・純資産合計	54,544,609	58,794,749

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業収益		
受入手数料	1,567,758	1,488,812
トレーディング損益	1,584,893	3,321,591
金融収益	88,470	70,004
不動産事業売上高	32,467,735	29,515,872
その他	28,319	27,199
営業収益計	35,737,177	34,423,480
金融費用	22,948	20,300
売上原価		
不動産事業売上原価	25,698,075	23,970,427
売上原価合計	25,698,075	23,970,427
純営業収益	10,016,153	10,432,752
販売費及び一般管理費		
取引関係費	575,878	1,659,164
人件費	3,430,004	3,491,575
不動産関係費	394,166	372,297
事務費	481,918	513,665
減価償却費	255,500	178,853
租税公課	495,143	469,849
販売手数料	949,138	645,083
のれん償却額	225,042	257,165
その他	1,402,943	1,250,910
販売費及び一般管理費合計	8,209,738	8,838,564
営業利益	1,806,415	1,594,188
営業外収益		
受取利息	6,886	17,296
投資有価証券売却益	—	6,552
為替差益	30,513	—
違約金収入	45,754	—
不動産取得税還付金	30,770	50,483
その他	51,154	57,371
営業外収益合計	165,079	131,703
営業外費用		
支払利息	485,539	474,900
支払手数料	71,595	98,424
その他	58,718	57,872
営業外費用合計	615,853	631,197
経常利益	1,355,640	1,094,694

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
特別利益		
固定資産売却益	176,568	941,979
その他	7,269	—
特別利益合計	183,838	941,979
特別損失		
固定資産除却損	686	18,868
金融商品取引責任準備金繰入れ	2,146	1,631
投資有価証券評価損	—	52,819
その他	57	1,326
特別損失合計	2,891	74,645
税金等調整前当期純利益	1,536,587	1,962,028
法人税、住民税及び事業税	343,964	453,938
法人税等調整額	163,575	84,588
法人税等合計	507,539	538,526
当期純利益	1,029,047	1,423,502
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△1,959	5,736
親会社株主に帰属する当期純利益	1,031,007	1,417,765

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
当期純利益	1,029,047	1,423,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99,869	29,351
持分法適用会社に対する持分相当額	△529	△84
その他の包括利益合計	△100,399	29,266
包括利益	928,648	1,452,768
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	930,608	1,447,032
非支配株主に係る包括利益	△1,959	5,736

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,560,012	2,775,515	4,052,873	△674,389	10,714,011
当期変動額					
新株の発行	932,504	932,504			1,865,008
剰余金の配当			△530,416		△530,416
親会社株主に帰属する当期純利益			1,031,007		1,031,007
自己株式の取得				△204,435	△204,435
自己株式の処分		△2,627		43,732	41,105
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△564,182			△564,182
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	932,504	365,694	500,591	△160,702	1,638,087
当期末残高	5,492,516	3,141,209	4,553,464	△835,092	12,352,098

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	62,593	6,227	68,821	21,647	1,663,106	12,467,587
当期変動額						
新株の発行						1,865,008
剰余金の配当						△530,416
親会社株主に帰属する当期純利益						1,031,007
自己株式の取得						△204,435
自己株式の処分						41,105
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△564,182
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△99,869	△529	△100,399	△612	△1,604,577	△1,705,588
当期変動額合計	△99,869	△529	△100,399	△612	△1,604,577	△67,501
当期末残高	△37,275	5,698	△31,577	21,034	58,529	12,400,085

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,492,516	3,141,209	4,553,464	△835,092	12,352,098
当期変動額					
新株の発行	172,935	172,935			345,871
剰余金の配当			△552,211		△552,211
親会社株主に帰属する当期純利益			1,417,765		1,417,765
自己株式の取得				△210,542	△210,542
自己株式の処分		△7,006		44,597	37,590
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	172,935	165,928	865,554	△165,945	1,038,473
当期末残高	5,665,452	3,307,138	5,419,019	△1,001,037	13,390,572

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	△37,275	5,698	△31,577	21,034	58,529	12,400,085
当期変動額						
新株の発行						345,871
剰余金の配当						△552,211
親会社株主に帰属する当期純利益						1,417,765
自己株式の取得						△210,542
自己株式の処分						37,590
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	29,351	△84	29,266	△11,282	16,853	34,837
当期変動額合計	29,351	△84	29,266	△11,282	16,853	1,073,311
当期末残高	△7,924	5,613	△2,310	9,751	75,383	13,473,396

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,536,587	1,962,028
減価償却費	431,819	247,785
のれん償却額	225,042	257,165
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△26,254	14,080
賞与引当金の増減額（△は減少）	△23,818	25,319
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	229,532	132,707
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	8,641	13,698
投資有価証券売却損益（△は益）	5,345	△6,552
投資有価証券評価損益（△は益）	—	52,819
固定資産売却損益（△は益）	△176,568	△940,663
受取利息及び受取配当金	△8,889	△21,145
支払利息	485,539	474,900
差入保証金の増減額（△は増加）	60,456	△80,057
預託金の増減額（△は増加）	500,000	△2,800,000
トレーディング商品の増減額	425,854	717,328
販売用不動産の増減額（△は増加）	421,251	1,354,911
約定見返勘定の増減額（△は増加）	△123,262	△787,829
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	918,501	633,216
立替金及び預り金の増減額	△668,883	3,679,908
受入保証金の増減額（△は減少）	△144,737	211,329
その他	△120,154	47,399
小計	3,956,004	5,188,350
利息及び配当金の受取額	20,868	6,863
利息の支払額	△479,495	△496,082
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△715,357	△621,153
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,782,020	4,077,977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△856,551	△10,000
定期預金の払戻による収入	380,153	975,547
有形固定資産の取得による支出	△809,014	△867,988
有形固定資産の売却による収入	649,716	2,071,911
無形固定資産の取得による支出	△32,998	△15,615
投資有価証券の取得による支出	△154,564	△429,692
投資有価証券の売却による収入	71,885	32,210
投資有価証券の償還による収入	20,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式 の取得による支出	△3,744	△192,826
貸付けによる支出	△43,533	△66,055
貸付金の回収による収入	45,736	22,120
その他	477	14,754
投資活動によるキャッシュ・フロー	△732,439	1,534,364
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	25,748,274	27,188,516
借入金の返済による支出	△24,625,212	△25,127,796
ノンリコース長期借入れによる収入	750,000	1,480,000
ノンリコース長期借入金の返済による支出	△1,518,595	△3,060,920
社債の発行による収入	6,986,700	2,993,815
社債の償還による支出	△4,000,000	△4,000,000
株式の発行による収入	1,864,194	325,259
配当金の支払額	△530,416	△552,211
自己株式の取得による支出	△204,435	△165,945
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	△2,166,800	—
その他	△21,480	△107,717
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,282,229	△1,027,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,513	6
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	4,362,324	4,585,349
現金及び現金同等物の期首残高	6,567,542	10,929,866
現金及び現金同等物の期末残高	10,929,866	15,515,215

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「証券関連事業」及び「不動産関連事業」を報告セグメントとしており、「証券関連事業」は有価証券の売買等及び売買等の委託の媒介、有価証券の引き受け及び売出し、有価証券の募集及び売出しの取り扱い等を、「不動産関連事業」は、主に不動産の売買、賃貸、及び不動産関連金融商品への投資に関するアセットマネジメントを行っております。

2. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。

セグメント間の内部営業収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産 関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	3,269,442	32,467,735	35,737,177	—	35,737,177
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	290,126	458	290,584	△290,584	—
計	3,559,568	32,468,193	36,027,762	△290,584	35,737,177
セグメント利益	1,191	2,939,532	2,940,723	△1,134,308	1,806,415
セグメント資産	13,267,731	37,862,125	51,129,857	3,414,752	54,544,609
その他の項目					
減価償却費	116,604	90,819	207,424	48,076	255,500
のれん償却額	—	215,228	215,228	9,813	225,042
のれん未償却額	—	1,990,868	1,990,868	14,720	2,005,589
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	58,779	1,848,365	1,907,145	19,255	1,926,400

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,134,308千円には、セグメント間取引消去△690,066千円、全社収益464,101千円、全社費用△898,529千円及びのれん償却額△9,813千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主にあかつき証券㈱から当社への配当金の消去△400,000千円、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去△290,126千円であり、全社収益は主に上記受取配当金及び受取賃料、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額3,414,752千円には、投資と資本の相殺消去等△14,452,502千円、債権と債務の相殺消去△2,203,859千円、有形固定資産の未実現利益消去△500千円、貸倒引当金の消去62,500千円、及び全社資産20,009,115千円が含まれております。
 - (3) 減価償却費の調整額48,076千円は、報告セグメントに帰属しない減価償却費です。
 - (4) のれん償却額の調整額は、E Wアセットマネジメント㈱及び合同会社さつきに係るものであります。
 - (5) のれん未償却額の調整額は、E Wアセットマネジメント㈱及び合同会社さつきに係るものであります。
 - (6) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、全社資産の増加額であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	証券関連事業	不動産 関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	4,907,608	29,515,872	34,423,480	—	34,423,480
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	218,846	841	219,687	△219,687	—
計	5,126,454	29,516,714	34,643,168	△219,687	34,423,480
セグメント利益	356,796	2,048,010	2,404,807	△810,618	1,594,188
セグメント資産	18,871,181	38,287,385	57,158,566	1,636,182	58,794,749
その他の項目					
減価償却費	90,653	150,929	241,582	6,203	247,785
のれん償却額	—	247,351	247,351	9,813	257,165
のれん未償却額	—	1,775,639	1,775,639	4,906	1,780,546
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	44,928	931,775	976,703	1,608	978,312

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△810,618千円には、セグメント間取引消去△1,718,429千円、全社収益1,606,402千円、全社費用△688,778千円及びのれん償却額△9,813千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に㈱マイブレイスから当社への配当金の消去△1,500,000千円、当社とあかつき証券㈱との間での社債関連手数料の消去△218,846千円であり、全社収益は主に上記受取配当金及び受取賃料、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額1,636,182千円には、投資と資本の相殺消去等△14,821,135千円、債権と債務の相殺消去△5,108,705千円、貸倒引当金の消去183,791千円、及び全社資産21,382,231千円が含まれております。
 - (3) 減価償却費の調整額6,203千円は、報告セグメントに帰属しない減価償却費です。
 - (4) のれん償却額の調整額は、E Wアセットマネジメント㈱及び合同会社さつきに係るものであります。
 - (5) のれん未償却額の調整額は、E Wアセットマネジメント㈱及び合同会社さつきに係るものであります。
 - (6) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額は、全社資産の増加額であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が、連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への営業収益が損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が、連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客への営業収益が損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当連結会計年度及び当連結会計年度末において、負ののれん償却額及び負ののれんの未償却残高はありません。また、のれん償却額及びのれん未償却残高に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当連結会計年度及び当連結会計年度末において、負ののれん償却額及び負ののれんの未償却残高はありません。また、のれん償却額及びのれん未償却残高に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
1株当たり純資産額	409.32円	426.26円
1株当たり当期純利益金額	39.84円	46.40円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	38.06円	45.72円

（注）1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 （千円）	1,031,007	1,417,765
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益金額（千円）	1,031,007	1,417,765
期中平均株式数（千株）	25,878	30,557
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 （千円）	—	—
普通株式増加数（千株）	1,208	452
（うち新株予約権（千株））	(1,208)	(452)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益金額の算定に 含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （2019年3月31日）	当連結会計年度 （2020年3月31日）
純資産の部の合計額（千円）	12,400,085	13,473,396
純資産の部の合計額から控除する金額 （千円）	79,564	85,135
（うち非支配株主持分（千円））	(58,529)	(75,383)
（うち新株予約権（千円））	(21,034)	(9,751)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	12,320,521	13,388,261
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数（千株）	30,100	31,408

3. E S O P信託口及びB B T信託口が保有する当社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度においては、E S O P信託口64千株、B B T信託口1,756千株であり、当連結会計年度においては、E S O P信託口93千株、B B T信託口2,152千株であります。

また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の株式数は、前連結会計年度においては、E S O P信託口68千株、B B T信託口2,095千株であり、当連結会計年度においては、E S O P信託口185千株、B B T信託口2,423千株であります。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。